



# 東本郷

元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい 東本郷小

学校だより

令和5年6月1日発行  
川口市立東本郷小学校  
TEL: 284-8076

## いつ起こるか分からない不測の事態に備えて ～安全教育の視点から～

校長 朝倉 伸行

最近の学校の朝は、校庭で元気に走り回る児童や、自分の植物や学校ファームの野菜を世話する児童の声の賑わいから始まっています。校内の木々に目を移すと、葉が青々と茂り、紫陽花は美しく彩りを添え、日々、季節の変化と生物の成長を感じています。

さて、先日の避難訓練では、ご多用の中、児童の引き渡しにご協力いただきましたことに感謝申し上げます。訓練の際にもお伝えしましたが、5月は揺れの大きな地震が立て続けに起きました。例えば、5日には、石川県能登地方で最大震度5強の地震が起こり、建物被害や死者・負傷者がでました。また、11日には千葉県南部を中心に最大震度5強の揺れが起こり、22日には東京都新島・神津島深海で最大深度5弱の地震が起こっています。さらに、偶然にも訓練当日の夜には、千葉県東方沖を震源とする最大震度5弱を記録する、緊急地震速報が出された地震が発生しています。その日、私は学校で緊急地震速報を聞き、その後揺れを感じたのですが、建物が揺れて軋む音に不安を抱きました。

学校では、地震発生など、こうした不測の事態に対して『自分の命は自分で守ることができるようになること』を合言葉に、授業時だけでなく休み時間や清掃の時間などの場面で、地震や火災の発生を想定した訓練を行い、『お・か・し・も・ち（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・近づかない）』という言葉で、児童に避難の心構えを指導、確認しています。そして、地震や火事が起きてしまった時に、児童が放送や教職員の話、指示をしっかりと聞いて、まわりの様子を見て、どのように避難したらよいかを考え、慌てず、落ち着いて行動できるよう、繰り返し訓練を行っています。

また、学校で授業が行われているときに、東京都23区ならびに埼玉県南部において震度5弱以上の地震が起こると、今回の訓練のように、児童を学校で引き渡すこととなります。『児童の引き取りに誰が来るのか』『引き渡し場所や避難所となる学校と自宅までの避難経路と安全確認』『ご家族同士の安否確認方法』など、災害時の対応についてご家族の会話の話題にしてみてください。

今月3日には、運動会を実施します。今年は、児童が元気に運動する姿を保護者、地域の方々に披露できますことをうれしく思っています。児童は、この日に向けて表現運動の動きやバトンの渡し方などを身に付けようと一生懸命、頭と体を使って、そして友達と協力し合いながら運動しています。ぜひ、保護者、地域の皆様には、児童一人一人がやる気いっぱい、笑顔いっぱいに運動する姿に対してご声援、あたたかい拍手をよろしく願いいたします。